▶成果報告会の様子

((学生の声))

調査を通して、地域のみなさんの“つながり”を強く感じました。地域にとっては「当たり前」のことであっても、実はそれが魅力でもあることに気付くことができたので、その魅力を広く発信していきたいです。

渡邉 歩さん

福島大学×国見町
『大木戸地区まるごと博物館』

福島大学行政政策学類博物館実習生は、大木戸地区を舞台に現地視察や文献調査、聞き取り調査を重ね、地区の歴史的文化遺産を探りました。調査を通じて、区有文書や古写真など、貴重な資料の発掘にもつながりました。

郡山女子大学×国見町
『未就学児体力向上支援事業』

郡山女子大学短期大学部幼児教育学科の学生は、震災の影響やライフスタイルの多様化による子どもの体力・運動能力低下を改善するため、くにみ幼稚園児を対象に、効果的な運動や遊びについて定期的な指導を行いました。

学生らと一緒に体操を楽しむ園児ら

桜の聖母短期大学×国見町
『食育推進プロジェクト』

投票で1位を獲得！
『923・de・りんごライフル』

桜の聖母短期大学生活科学科食物栄養専攻の学生は、国見特産のリンゴを使ったスイーツ開発に挑戦し、くにみ幼稚園で試作スイーツの試食会を開催。学生力作のスイーツはどれも好評で、商品化の期待も膨らむ出来栄えでした。

▶試作スイーツをおいしそうにほおばる園児ら

((学生の声))

町のみなさんに試食していただき、具体的なアドバイスをいただきながら開発することができました。細部までこだわることがより良い商品開発につながると実感しました。

中村 志穂さん

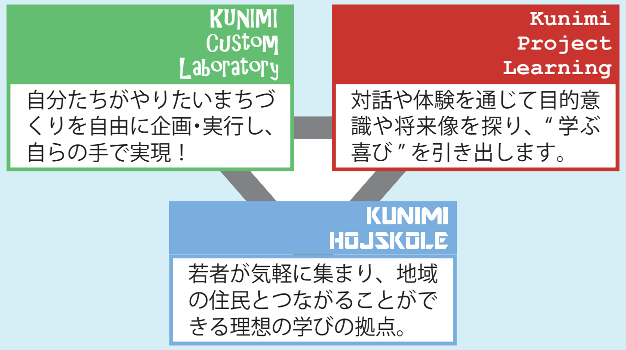
桜の聖母短期大学×国見町（少年仲間づくり教室）
『くにみ未来まちづくりワークショップ』

桜の聖母短期大学の学生は、少年仲間づくり教室生とともに、「道の駅をもっとステキに」をテーマにワークショップを実施。道の駅の探索や来場者へのインタビューを通して課題を発見し、グループごとにアイディアを「マニフェスト」化して模擬選挙を行いました。

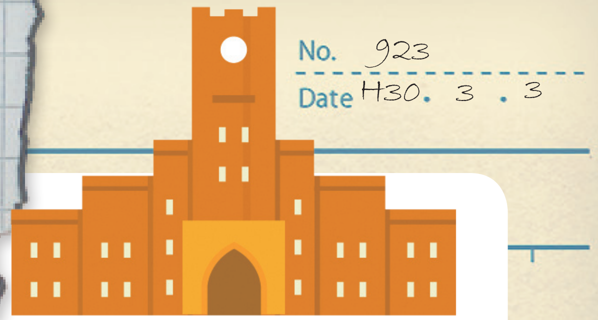
道の駅来場者にインタビュー

復興庁×国見町
『地域づくりハンズオン支援事業』

町は、地域資源を活かした多様な交流・学びの場を作ることで、若者の「思考力・判断力」「学ぶ意欲・姿勢」を育成し、地域への愛着を育む取り組み「地域が育てる“若者”が創る地域～若者と地域をつなぐ廻るプロジェクト」を進めてきました。このプロジェクトでは、「国見カスタムラボ」「国見プロジェクト学習」「国見ホイスコーレ」の3つを核として、若者と地域をつなぐ新たな“学びの場”づくりに取り組んでいます。



「国見ホイスコーレ」では空き家を実際に改修し、再生した空き家を常設の学びの場として「国見カスタムラボ」「国見プロジェクト学習」の活動拠点にします。



国見カスタムラボ “1日限定の大学”を開講

こらっせ！ももカレ!!

「本当に学びたいこと」を学ぶ

国見カスタムラボは3月3日、観月台文化センターで『こらっせ！ももカレ！！』を開講しました。

『ももカレ』は、高校・大学がない国見町で、若者が“今、本当に学びたいこと”を学べる「1日限定の大学（カレッジ）」として開講したもので、講座の企画から準備、当日の運営まで、国見カスタムラボのメンバー自ら行いました。

当日は、町内外から高校生や大学生など約50人が参加。「共感を与えるSNS発信の仕方」や「恋愛コミュニケーション講座」、「ホームページ講座」など、若者の関心度が高いテーマを題材とした講座のほか、グループワークを通して地域の魅力を再発見する「まち1（ワン）グランプリ」や、「国見ホイスコーレ」の授業を体験する講座も行われました。参加者は各分野の「プロ」の“わざ”やユーモアあふれるトークに熱心に聞き入り、楽しみながら学びを深めました。

国見カスタムラボはこれまで、学生を中心としたメンバー自らが、やりたいまちづくりを自由に企画・実行し、実現する活動に取り組んできました。今回の『ももカレ』は、これまでの活動を通して学び得た能力やセンス、人脈を最大限に活かして実現させた、一つの“集大成”となりました。

SNSでフォロワーを増やしたい…
≫プロの写真家に講師を依頼！

▲観月台公園で撮影の実演も

▼プロが直接アドバイス

かっこいいホームページを作りたい…
≫KDDIに講師を依頼！

▲楽しみながら学ぶ参加者

参加者の声

興味がある内容の講座だったので参加してみましたが、とても楽しかったです。自分も国見カスタムラボに参加してみたいと思いました！

参加者
宍戸 李佳さん 遠藤 ひかるさん

福島大学行政政策学類
江坂 彩生さん 白井 綾乃さん

みなさんに楽しんでもらえるイベントができてよかったです。「次もがんばろう」という意欲にもつながりました。企画から運営まで一から学び、さまざまな人とのふれあいの中で自分自身も成長できたと思います。

メンバーの声

以前は自分の考えを言うことが苦手でしたが、カスタムラボではどんな意見もすべて受け入れてくれ、積極的になれました。さまざまな分野で活躍する“大人”の方々との何気ない会話も自分の視野を広げるきっかけになりました。

福島大学 行政政策学類
丹治 陽平さん

メンバーに活動証明書を交付。1年間お疲れ様でした！

新規メンバー募集中！

国見カスタムラボでは、一緒に活動する仲間を随時募集しています。

詳しくは、国見カスタムラボホームページまたは問い合わせください。

国見カスタムラボ 検索

▲国見カスタムラボHP

問企画情報課総合政策室
☎585-2217